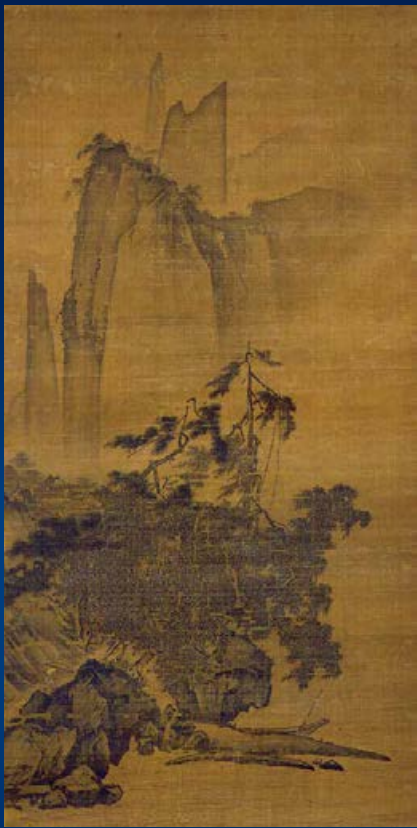




国宝 | 後期 伝馬遠「風雨山水図」南宋時代(13世紀)
Landscape in Wind and Rain, Attributed to Ma Yuan

静嘉堂の国指定文化財の修理第1号! 1999年(平成11)から2か年かけて修理し、美しく蘇りました。以後、文化庁の指導の下、修理事業を継続し、文化財の保存・普及に努めています。



国宝 | 通期 「曜変天目(稲葉天目)」南宋時代(12~13世紀)
Tea bowl with black glaze, Yohen Tenmoku type, known as "Inaba Tenmoku"

国宝に出会える、丸の内の美術館! 静嘉堂所蔵の国宝7件のうち中国・南宋時代の名品2件が揃い踏み!

静嘉堂の国宝

「国宝」ならぬ「世界宝」とも評された曜変天目。静嘉堂の創設者・岩崎彌之助の嗣子・小彌太が1934年(昭和9)に購入。尊敬する父のコレクションを拡充しました。

【関連イベント】*申し込み方法は当館HPをご覧ください

アーティストワークショップ

フォトモで重文・明治生命館!

明治生命館をデジカメやスマホで撮影した写真プリントをハサミで切って立体的に構成する「フォトモ(3D写真の一種)」を作ります



日時 | ①10月12日(日)13時~17時
②10月13日(月・祝)13時~17時

講師 | 糸崎公朗氏(美術家・写真家)

会場 | 明治安田ヴィレッジ「明治安田ギャラリー」(東京都千代田区丸の内2-1-1 1階)

持物 | デジタルカメラまたはスマートフォン(その他の道具や素材は用意します)

定員 | 各日30名 要予約

参加費 | 5000円(本展入館券を含む)



1

講演会「絵画修理の現在(いま)」

日時 | 11月30日(日)14時~16時
基調講演 | 綿田稔氏(文化庁主任文化財調査官)
討論 | 下田純平氏(株式会社半田九清堂) 宇和川史彦氏(株式会社半田九清堂) 司会 当館学芸員 吉田恵理
会場 | 明治安田ヴィレッジ「明治安田ホール」(東京都千代田区丸の内2-1-1 4階)
参加費 | 無料ただし要本展入館券、要予約



修理前

修理後

「聴松軒図」横折れの修理

2

担当学芸員によるスライドトーク

日時 | 10月10日(金)、10月26日(日)、11月22日(土)、12月7日(日) いずれも11時~、14時30分~
会場 | 明治安田ヴィレッジ「明治安田ギャラリー」(東京都千代田区丸の内2-1-1 1階)
定員 | 各回40名 参加費 | 無料ただし要当日入館券

3



【ナビゲーター】

声優 井上悟さん

ご利用料金 1名様1台 700円



【交通案内】当館に専用駐車場・駐輪場はございません。

- 地下鉄千代田線 二重橋前(丸の内)駅3番出口直結
- JR東京駅 丸の内南口より徒歩5分
- JR有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩5分
- 大手町・丸の内・有楽町を結ぶ無料巡回バス「丸の内シャトル」で「明治安田ヴィレッジ・静嘉堂」下車すぐ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治生命館1階
TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル)



次回展覧会

たたかう仏像

2026年1月2日(金)~3月22日(日)



修理後大公開!

[Special Exhibition to Mark the Osaka/Kansai Expo 2025]
Newly Restored Masterpieces:
A Fresh Look at Seikado's
Important Cultural Properties and
National Treasures of the
Present and Future!

静嘉堂の重文・国宝の未来

2025年
日本国際博覧会
(大阪・関西万博)
開催記念



前後期で
ほぼ全作品入替

国宝・曜変天目は
通期展示!

2025年
10月4日(土)~12月21日(日)

前期 | 10月4日(土)~11月9日(日) 後期 | 11月11日(火)~12月21日(日)

【開館時間】午前10時~午後5時

第4水曜日(10月22日、11月26日)は午後8時まで、12月19日(金)、20日(土)は午後7時まで開館
※入館は閉館の30分前まで ※毎週木曜日はトークフリーデー

【休館日】月曜日(ただし、10月13日、11月3日、24日は開館)、10月14日(火)、11月4日(火)、25日(火)

【入館料】一般1500円 大高生1000円 中学生以下無料
障がい者手帳をお持ちの方(同伴者1名(無料)を含む) 700円 お得な前期後期セット券 2500円

【主催】静嘉堂文庫美術館(公益財団法人 静嘉堂)

静嘉堂@丸の内

SEIKADO BUNKO ART MUSEUM

〒100-0005
東京都千代田区丸の内2-1-1
明治生命館1F
TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
<https://www.seikado.or.jp>



日時指定予約優先
◀予約はこちらから
当日券もあります

菊池容斎「暁昭儀当道熊図」天保12年(1841)部分[前期]
The Court Lady Feng Zhao-yi Confronting an Escaped Bear
By Kikuchi Yosai



前期 | **日英博** 野口蘭谷「菊鴨図屏風」明治28年(1895)
Chrysanthemums and Birds, By Noguchi Yukoku



通期 | **パリ万博** 石黒是美「花鳥図大小鐔 三所物」江戸時代(19世紀)
Set of Sword Guards for Set of Long and Short Swords and Set of Three Sword Fittings with Design of Birds and Flowers
By Ishiguro Koreyoshi



通期 | **サンフランシスコ万博** 「色絵五艘船文鉢」江戸時代(18世紀)
Bowl with a Design of Five Galleon Ships and Dutches



未来の国宝!? | **前期** 菊池容斎「呂后斬戚夫人図」天保14年(1843)
Empress Lu Killing Qi Fu-ren
By Kikuchi Yosai



未来の国宝!? | **前期** 菊池容斎「馮昭儀當遼熊図」天保12年(1841)
The Court Lady Feng Zhao-yi Confronting an Escaped Bear
By Kikuchi Yosai

静嘉堂の 重文・国宝 未来の 国宝

静嘉堂@丸の内・開館3周年となる本展では東洋絵画の逸品が勢揃い。大阪・関西万博にちなみ、20世紀初頭の博覧会に出品した岩崎家(静嘉堂)所蔵の琳派や肉筆浮世絵、近代絵画などを皮切りに、国宝、重要文化財、重要美術品、そして未来の国宝!? 菊池容斎の破格の巨大絵画が重要文化財「明治生命館」内の当館に登場します。近年修理を終えて美しく蘇った室町時代の屏風や中国宋・元時代の掛軸など水墨画の美とその見事な自然描写をご堪能ください。詩書画が一体となった東洋絵画のメッセージを一步踏み込んで味わう機会となれば幸いです。



未来の国宝!? | **後期** | **日英博** 菊池容斎「阿房宮図」江戸時代(19世紀)
Atang-Gong Palace, By Kikuchi Yosai



後期 | **日英博** 宮川長春「形見の駒図」江戸時代(18世紀)
Parody of Katami no Koma, By Miyagawa Choshun

教科書でおなじみ!
室町水墨画や
中国明清の絵画
禅僧たちの交流の証 詩画軸や書斎図
ほか、江戸時代の人々が憧れた中国の
山水画、そして日本の文人画。
詩・書・画が一体となった水墨画の
深遠な世界へ。



重文 | **後期** | **70年大阪万博** 倪元璐「秋景山水図」明時代(17世紀)
Autumn River Landscape with Distant Sailboats
By Ni Yuanlu



重文 | **後期** | **70年大阪万博** 「聴松軒図」永享5年(1433)
The "Choshoken" Study

【後期】見どころ
臥遊の愉しみ
伝周文vs式部輝忠
屏風の競演!



未来の国宝!? | **重文** | **後期** 式部輝忠「四季山水図屏風」室町時代(16世紀)
Landscape of the Four Seasons
By Shikibu Terutada



重文 | **前期** | **70年大阪万博** 「三益齋図」応永25年(1418)
The "San'ekisa" Study

